

第2部

調査結果の概要

1 地域のこと

< 住んでいる地域への評価 >

問2 あなたの住んでいる地域についてお聞きます。

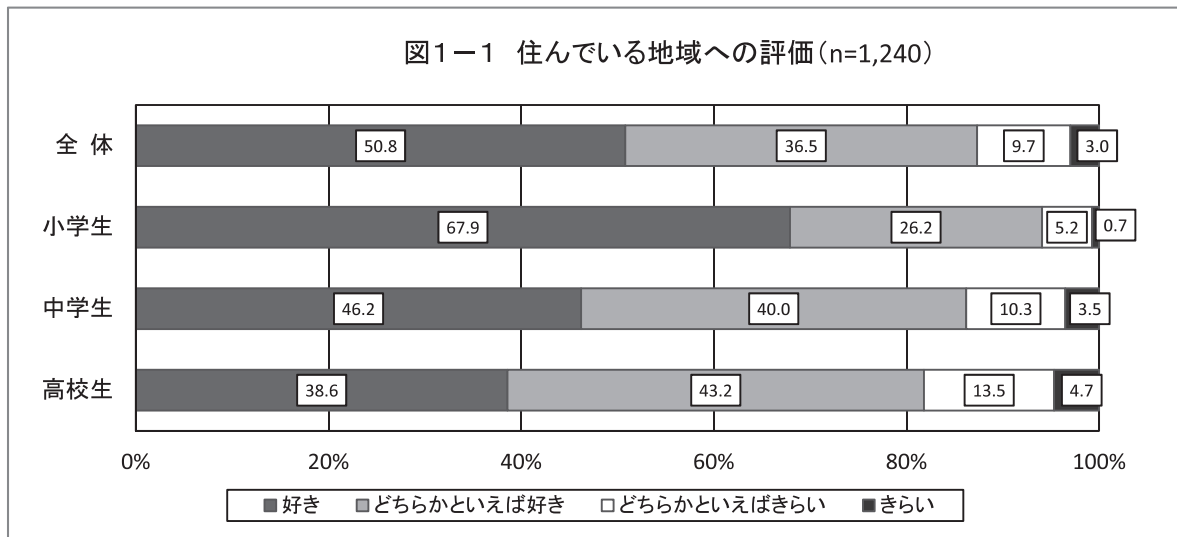
(1) あなたは、あなたが住んでいる地域が好きですか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

住んでいる地域が好きかどうか尋ねたところ、「好き」が50.8%で最も高い。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、87.3%となっている。

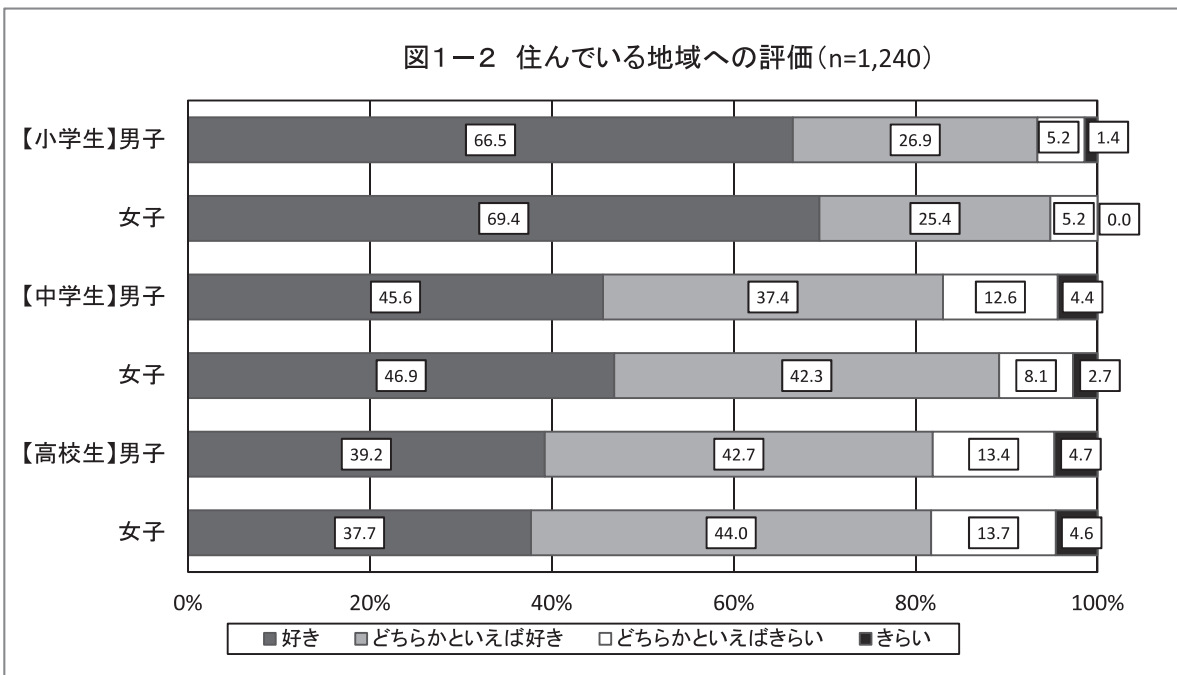
【学校種別集計結果】

『好き』を見てみると、小学生が94.1%で最も高く、以下、中学生(86.3%)、高校生(81.8%)となっている。



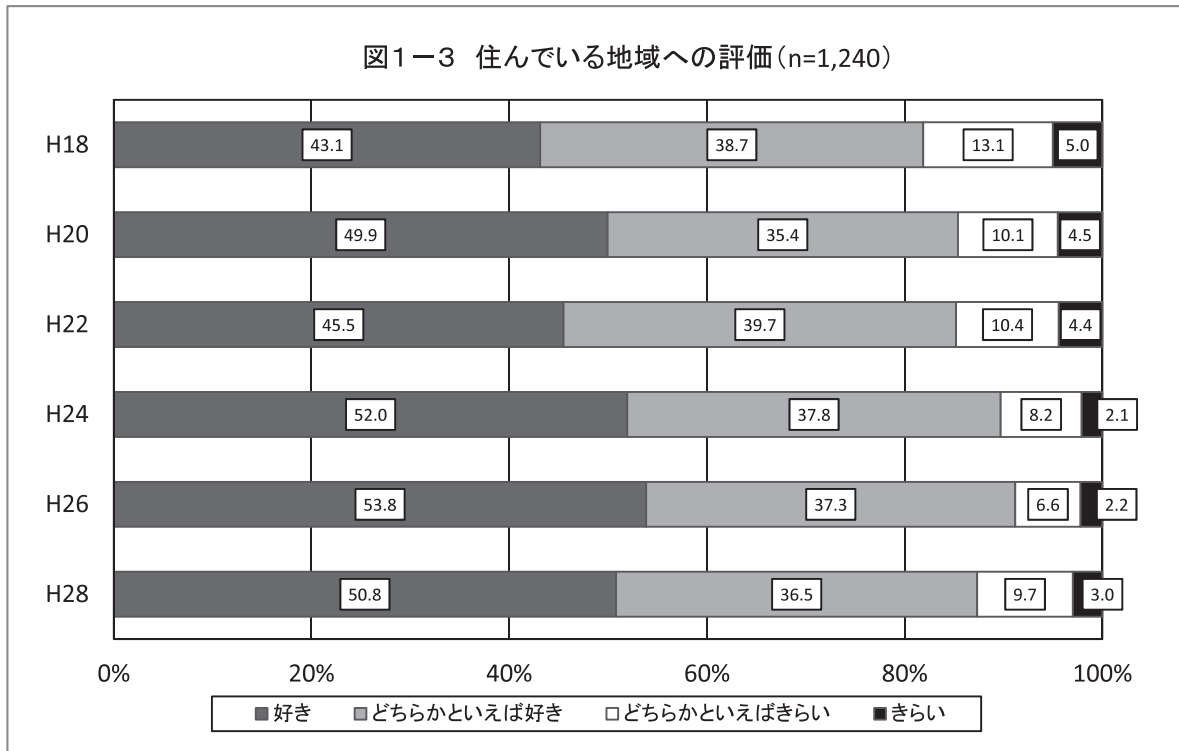
【属性別集計結果】

『好き』を見てみると、小学女子が94.8%で最も高い。また、小学生、中学生は、女子のほうが男子よりもポイントが高い。



【経年変化】

『好き』について、過去の調査と比較すると、26年度までは増加傾向にあったが、28年度は26年度調査より3.8ポイント減少している。



< 住んでいる地域が好きな理由 >

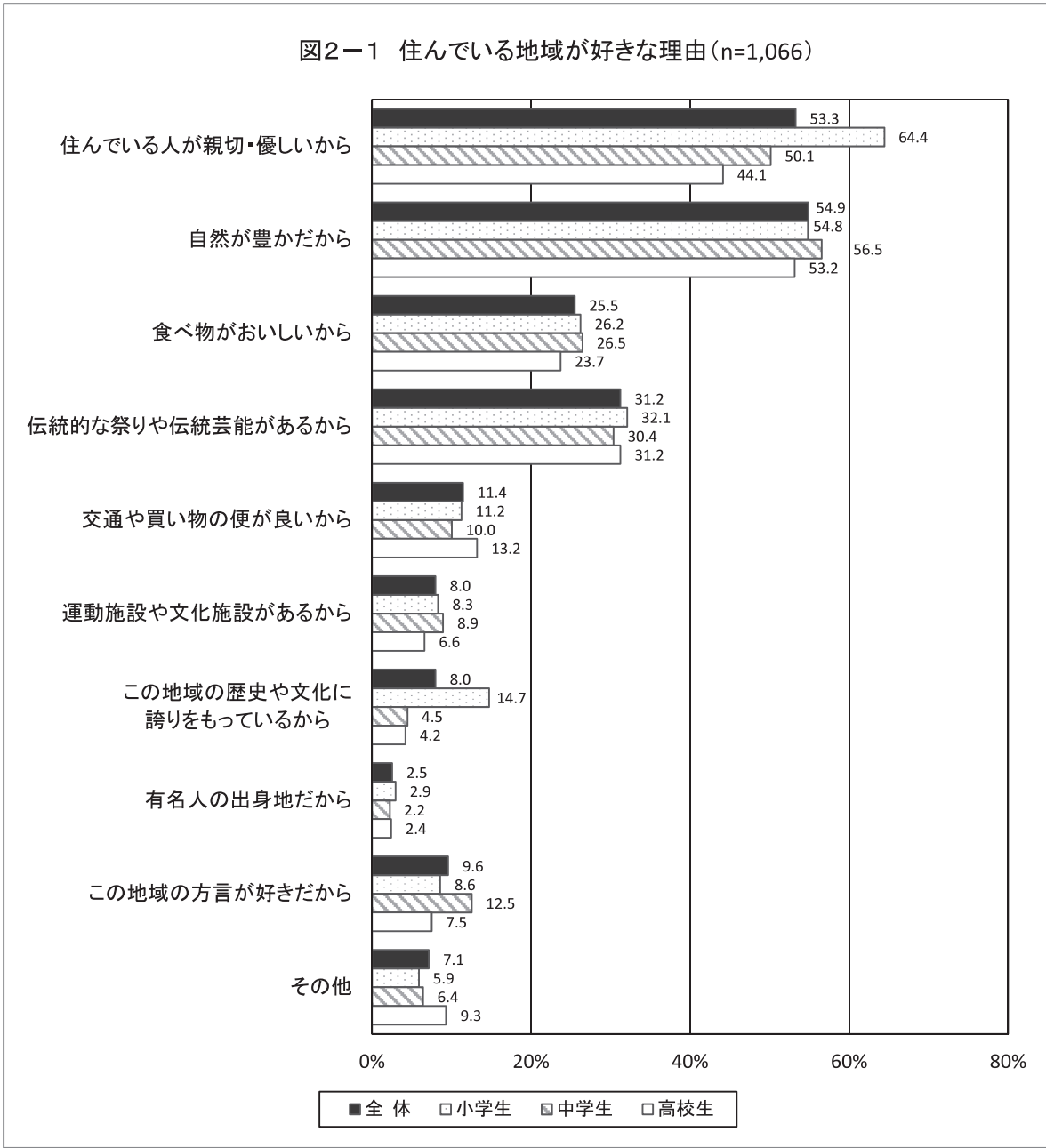
(2) (1)で「1 好き」又は「2 どちらかといえば好き」を選んだ人はお答えください。住んでいる地域が好きな理由は何ですか。三つ以内で選んでください。

【全体集計結果】

住んでいる地域が好きな理由は何かを尋ねたところ、「自然が豊かだから」が54.9%で最も高く、以下「住んでいる人が親切・優しいから」(53.3%)、「伝統的な祭りや伝統芸能があるから」(31.2%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

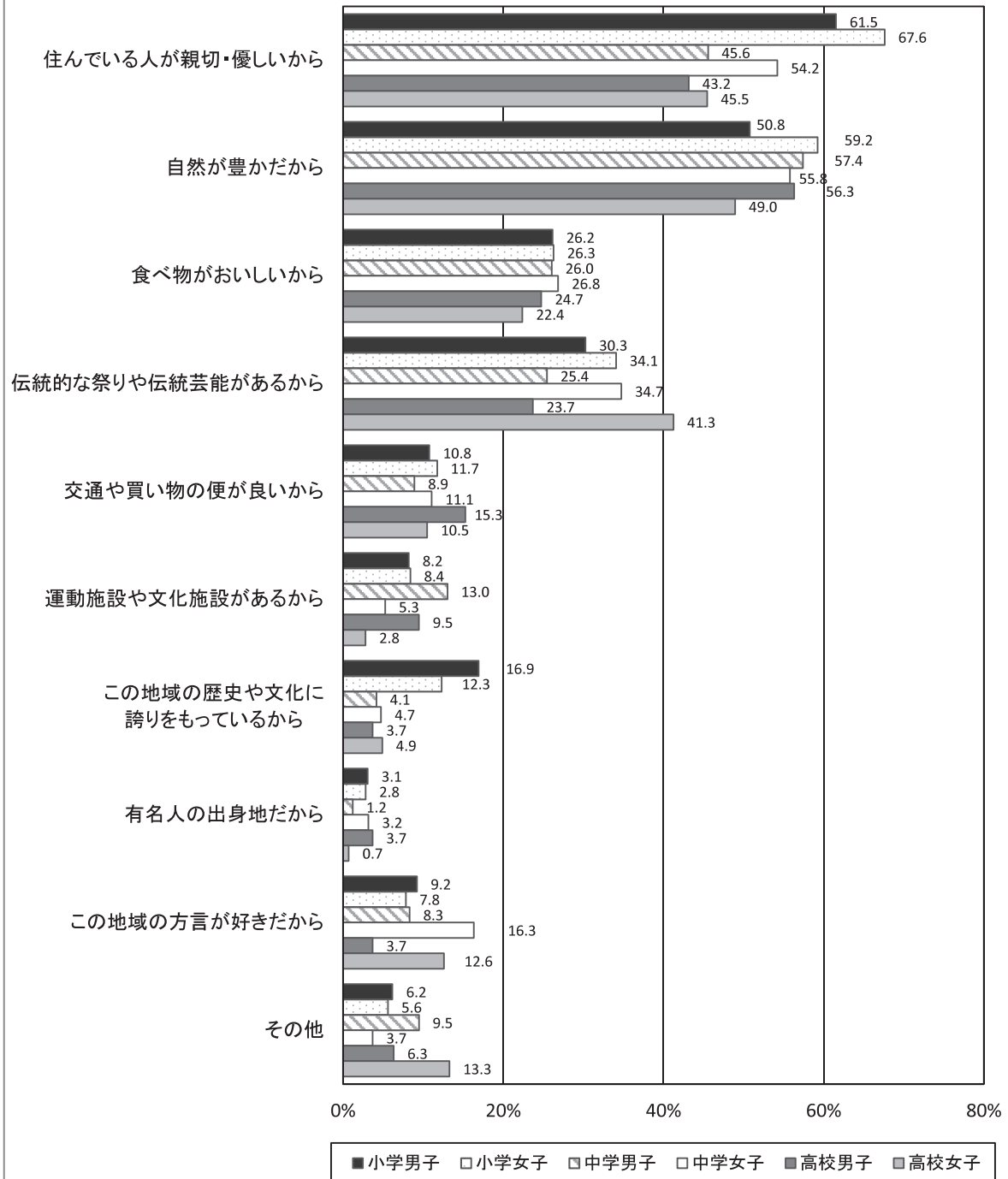
小学生では「住んでいる人が親切・優しいから」が64.4%で最も高く、中学生、高校生では「自然が豊かだから」が56.5%、53.2%で最も高い。



【属性別集計結果】

小学男女では「住んでいる人が親切・優しいから」が最も高く、中学男女、高校男女では「自然が豊かだから」が最も高い。

図2-2 住んでいる地域が好きな理由 (n=1,066)



< 住んでいる地域の良くなってほしい点 >

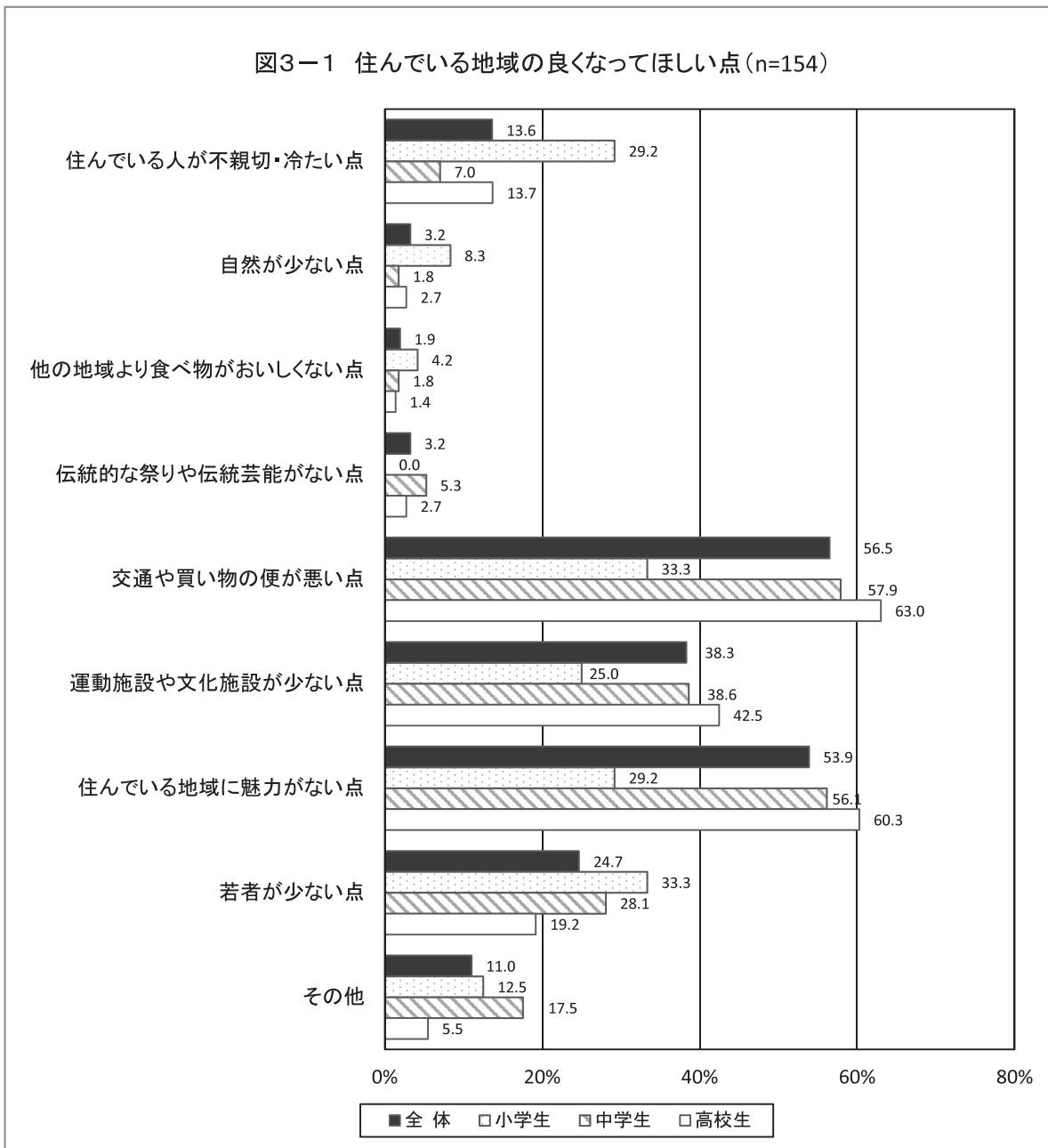
(3) (1)で「3 どちらかといえばきれい」又は「4 きれい」を選んだ人はお答えください。住んでいる地域が好きになるには、どういう点が良くなったらいいと思いますか。三つ以内で選んでください。

【全体集計結果】

住んでいる地域が好きになるにはどういう点が良くなったらいいかを尋ねたところ、「交通や買い物の便が悪い点」が56.5%で最も高く、以下「住んでいる地域に魅力がない点」(53.9%)、「運動施設や文化施設が少ない点」(38.3%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

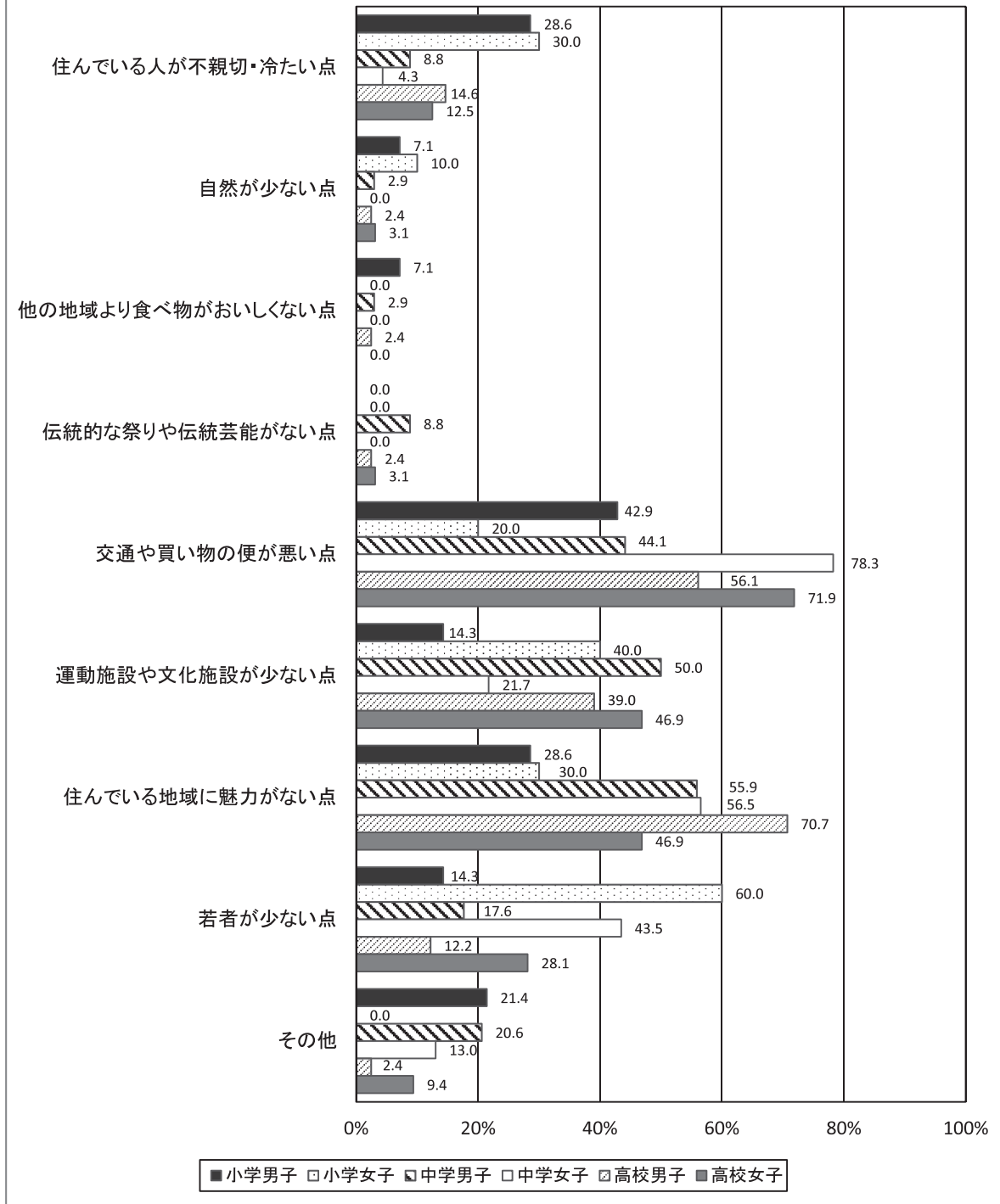
小学生では「交通や買い物の便が悪い点」、「若者が少ない点」が33.3%で最も高く、中学生、高校生では「交通や買い物の便が悪い点」が57.9%、63.0%で最も高い。



【属性別集計結果】

小学男子、中学女子、高校女子では「交通や買い物の便が悪い点」が最も高く、中学男子、高校男子では「住んでいる地域に魅力がない点」が最も高い。

図3-2 住んでいる地域の良くなってほしい点 (n=154)



< 地域の大人へのあいさつ >

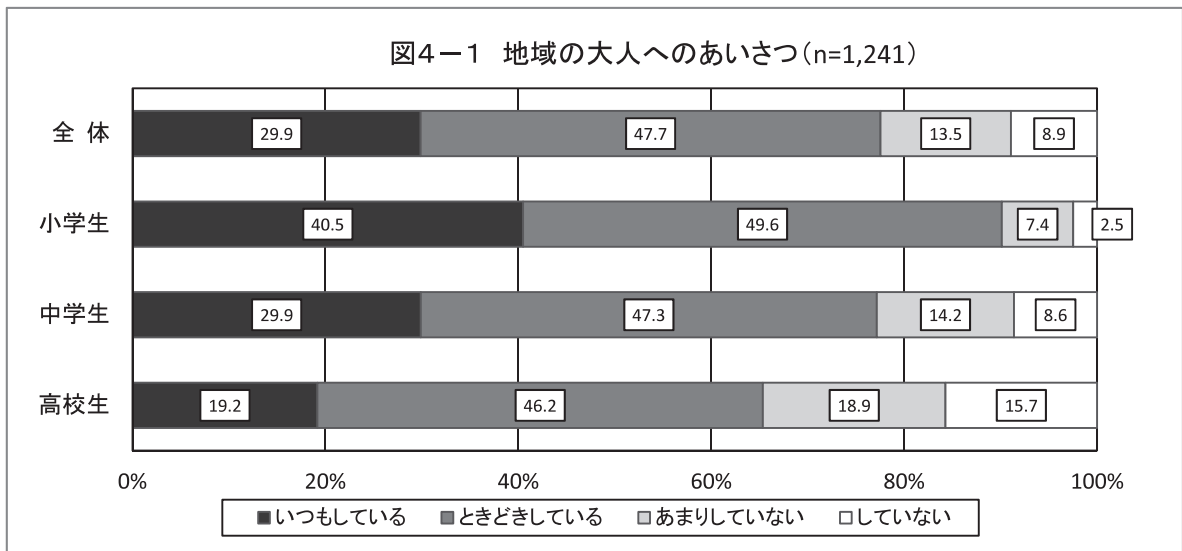
問3(1) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人に自分から進んであいさつをしていますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

地域の大人にあいさつしているかどうか尋ねたところ、「ときどきしている」が47.7%で最も高い。「いつもしている」と「ときどきしている」を合わせた『している』を見てみると、77.6%となっている。

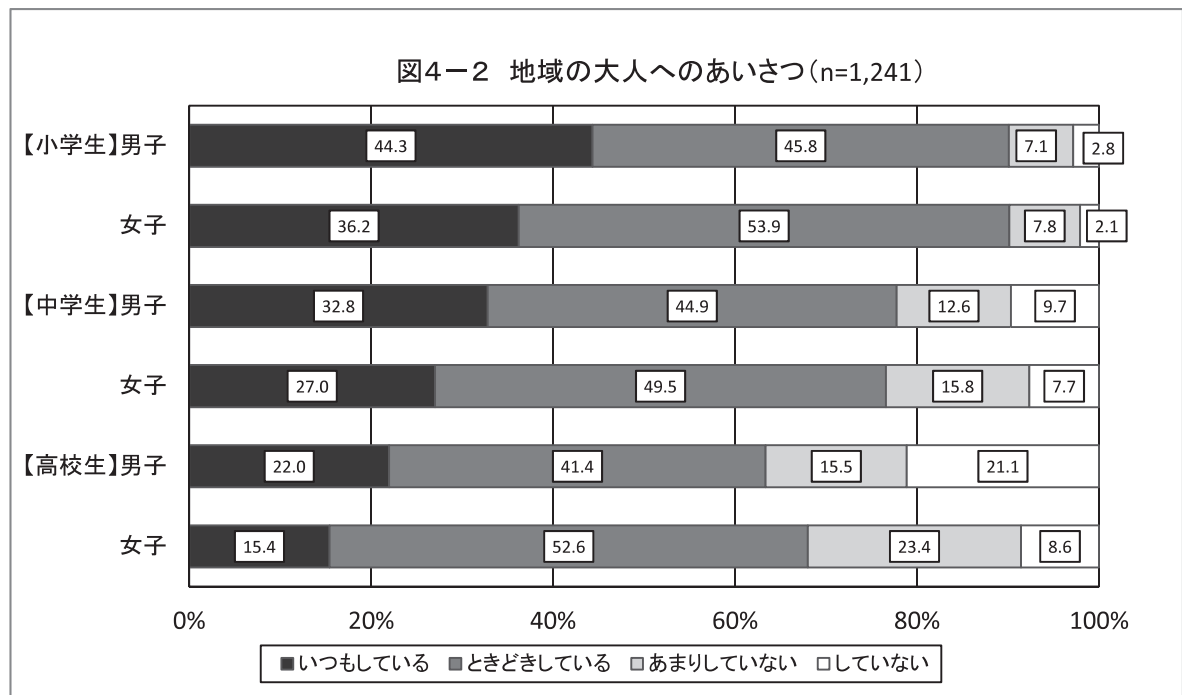
【学校種別集計結果】

『している』を見てみると、小学生が90.1%で最も高く、以下、中学生(77.2%)、高校生(65.4%)となっている。



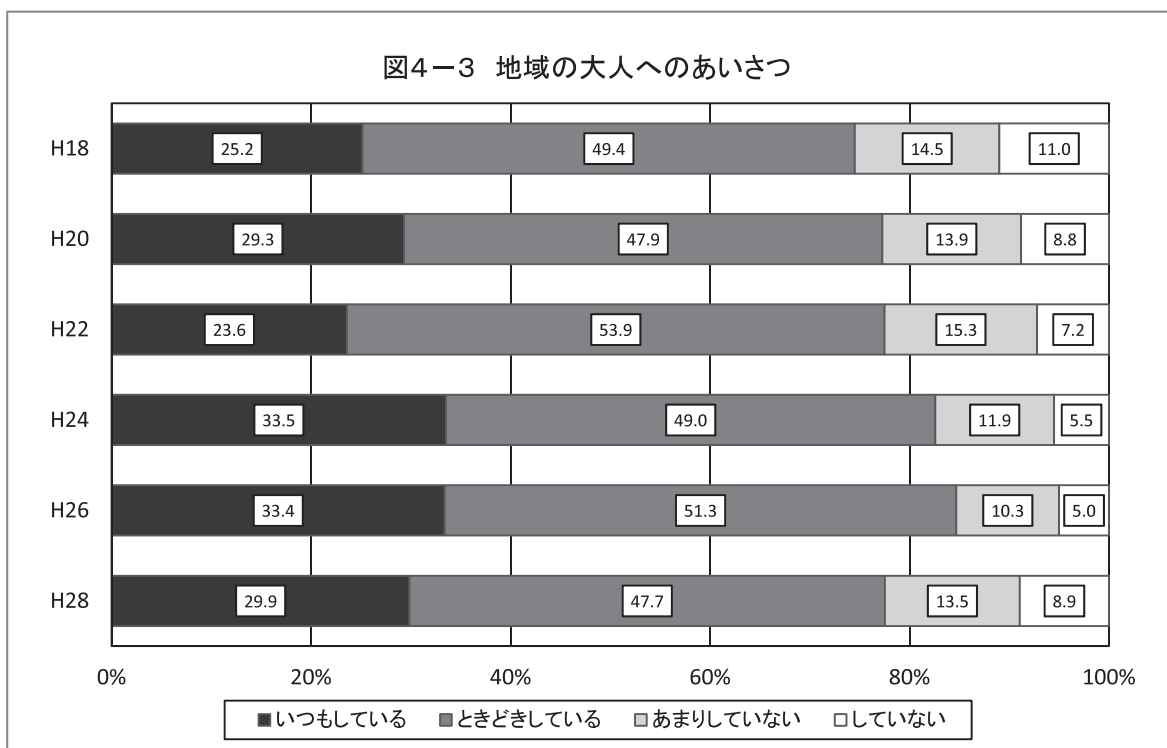
【属性別集計結果】

『している』を見てみると、小学男子、小学女子が90.1%で最も高い。また、高校生は女子のほうが男子よりも高いが、小学生、中学生は男女の差はあまり見られない。



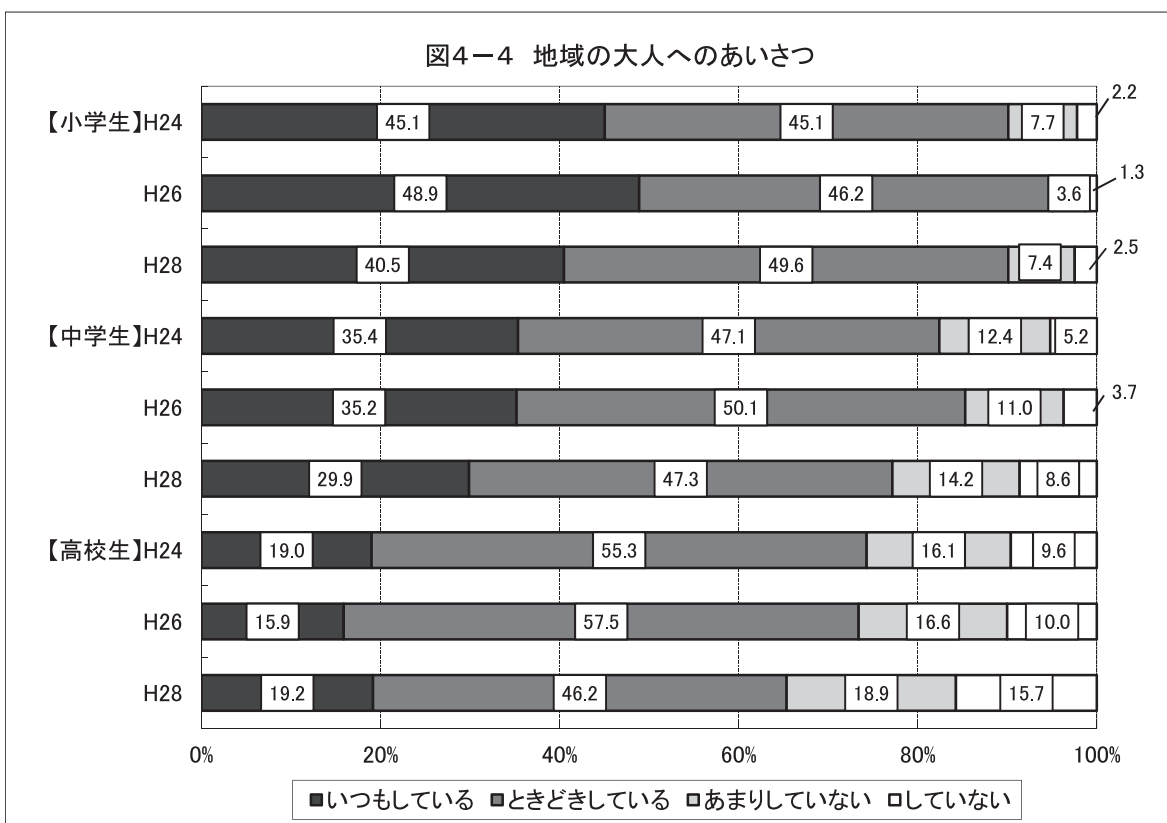
【経年変化】

『している』について、過去の調査と比較すると、26年度までは増加傾向にあったが、28年度は26年度調査より7.1ポイント減少している。



【時系列比較(平成24年度・26年度調査と28年度との比較)】

『している』について、24年度、26年度調査と比較すると、小学生、中学生、高校生ともに、ポイントが減少している。



< 地域の大人からのあいさつ >

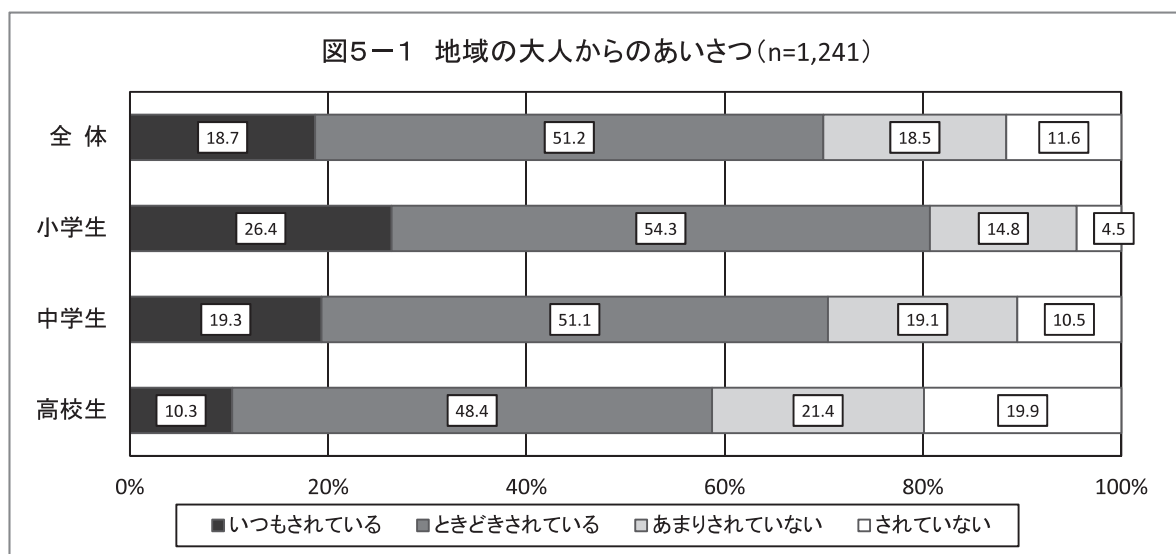
問3(2)	あなたは、あなたが住んでいる地域の大人からあいさつをされていますか。一つ選んでください。
-------	--

【全体集計結果】

地域の大人からあいさつをされているかどうか尋ねたところ、「ときどきされている」が51.2%で最も高い。また、「いつもされている」と「ときどきされている」を合わせた『されている』を見てみると、69.9%となっている。

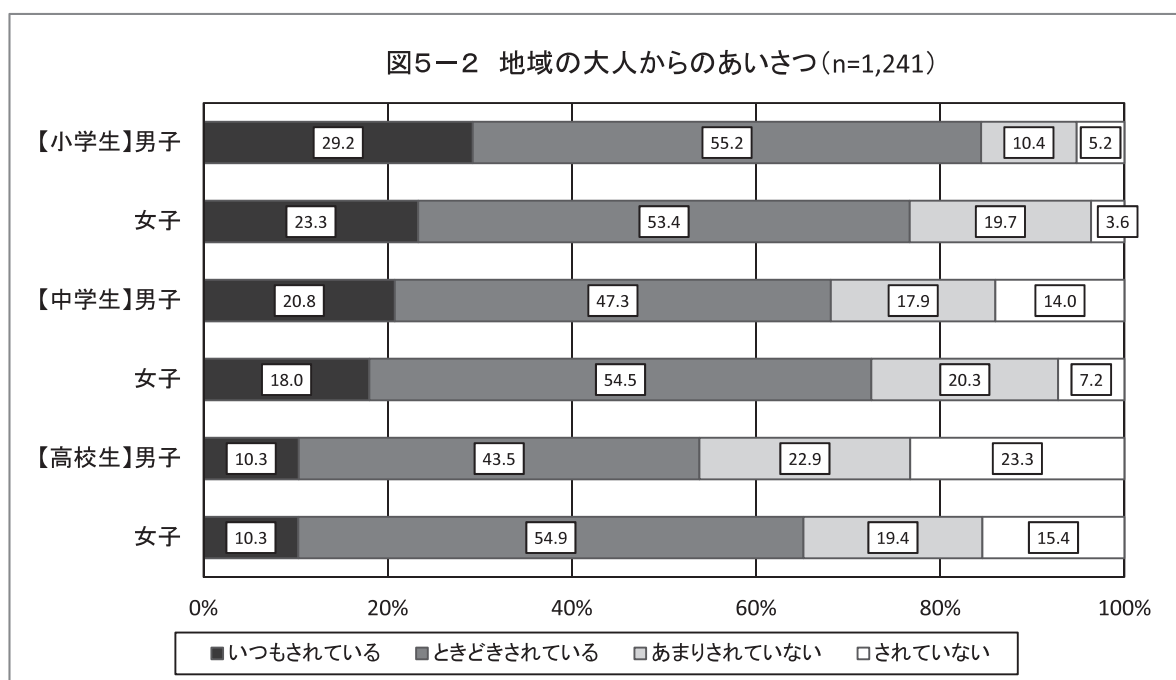
【学校種別集計結果】

『されている』を見てみると、小学生が80.7%で最も高く、以下、中学生(70.4%)、高校生(58.7%)となっている。



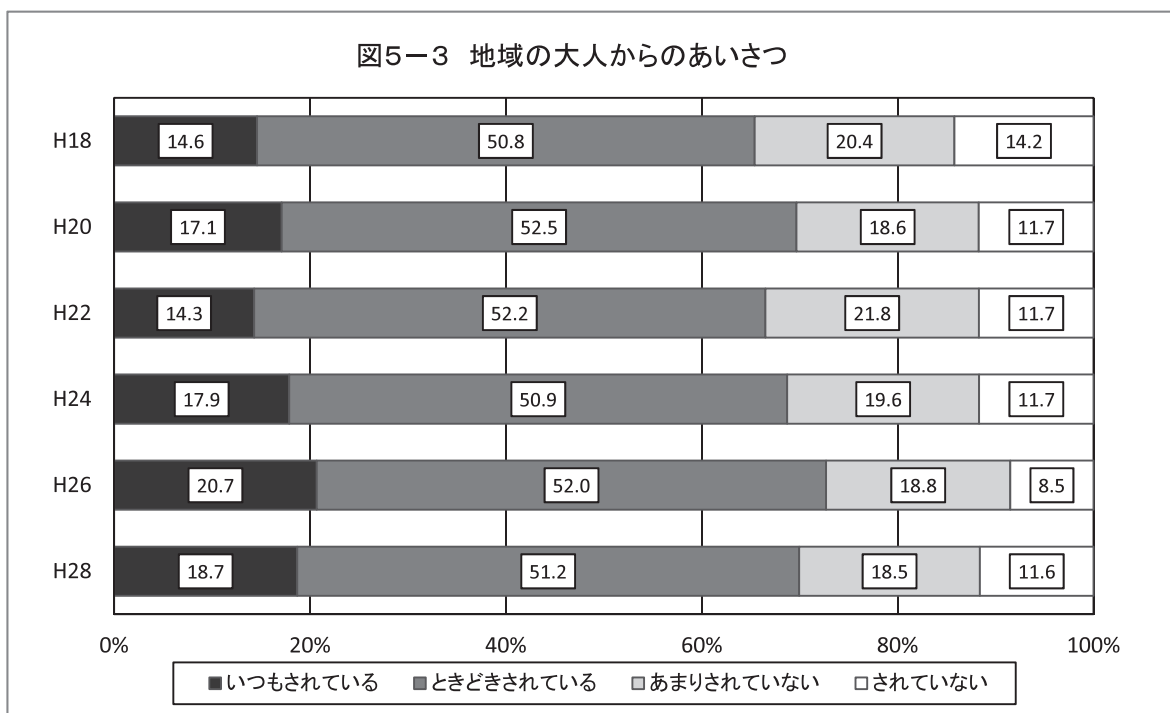
【属性別集計結果】

『されている』を見てみると、小学男子が84.4%で最も高い。また、中学生、高校生は、女子のほうが男子よりもポイントが高いが、小学生は男子のほうがポイントが高い。



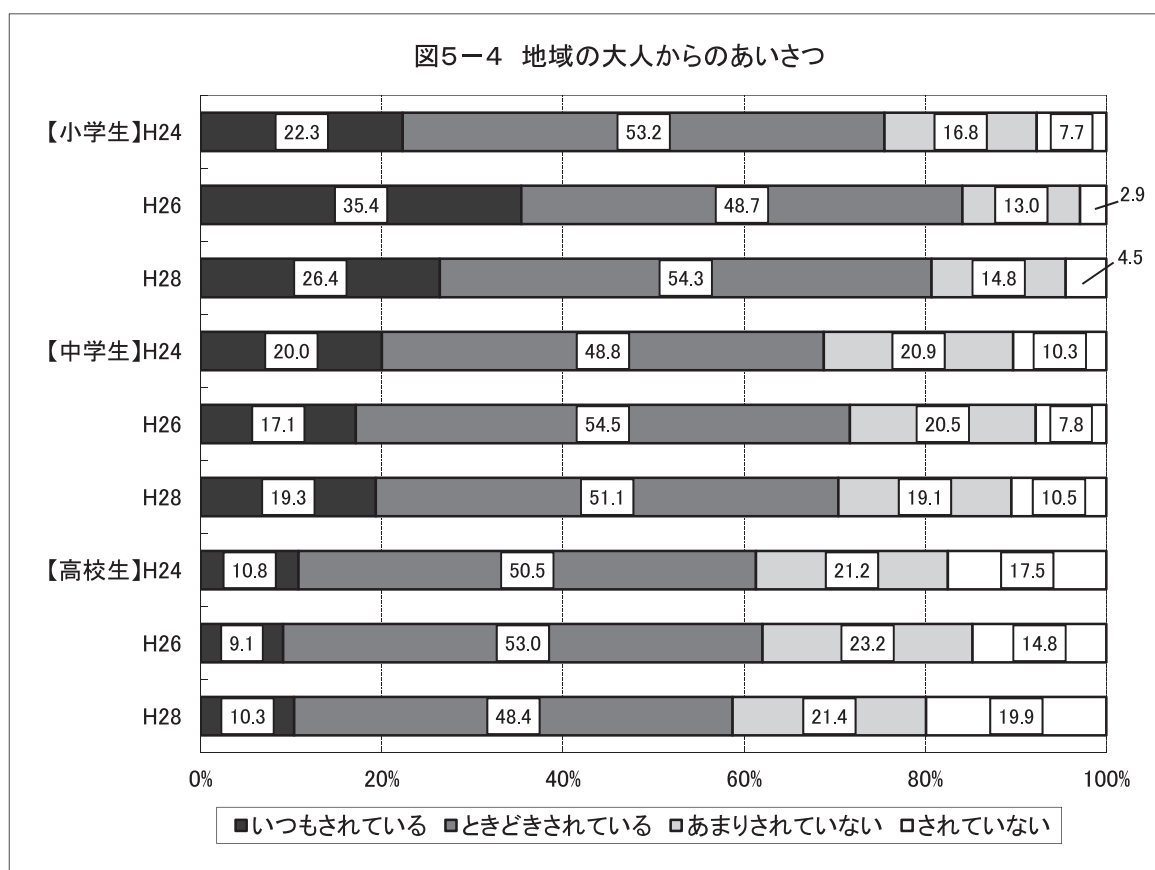
【経年変化】

『されている』について、過去の調査と比較すると、26年度までは増加傾向にあったが、28年度は26年度調査より2.8ポイント減少している。



【時系列比較(平成24年度・26年度調査と28年度との比較)】

『されている』について、26年度調査と比較すると、小学生は、3.4ポイント、中学生は、1.2ポイント、高校生は、3.4ポイントの減少となっている。



< 声がけに対する心境 >

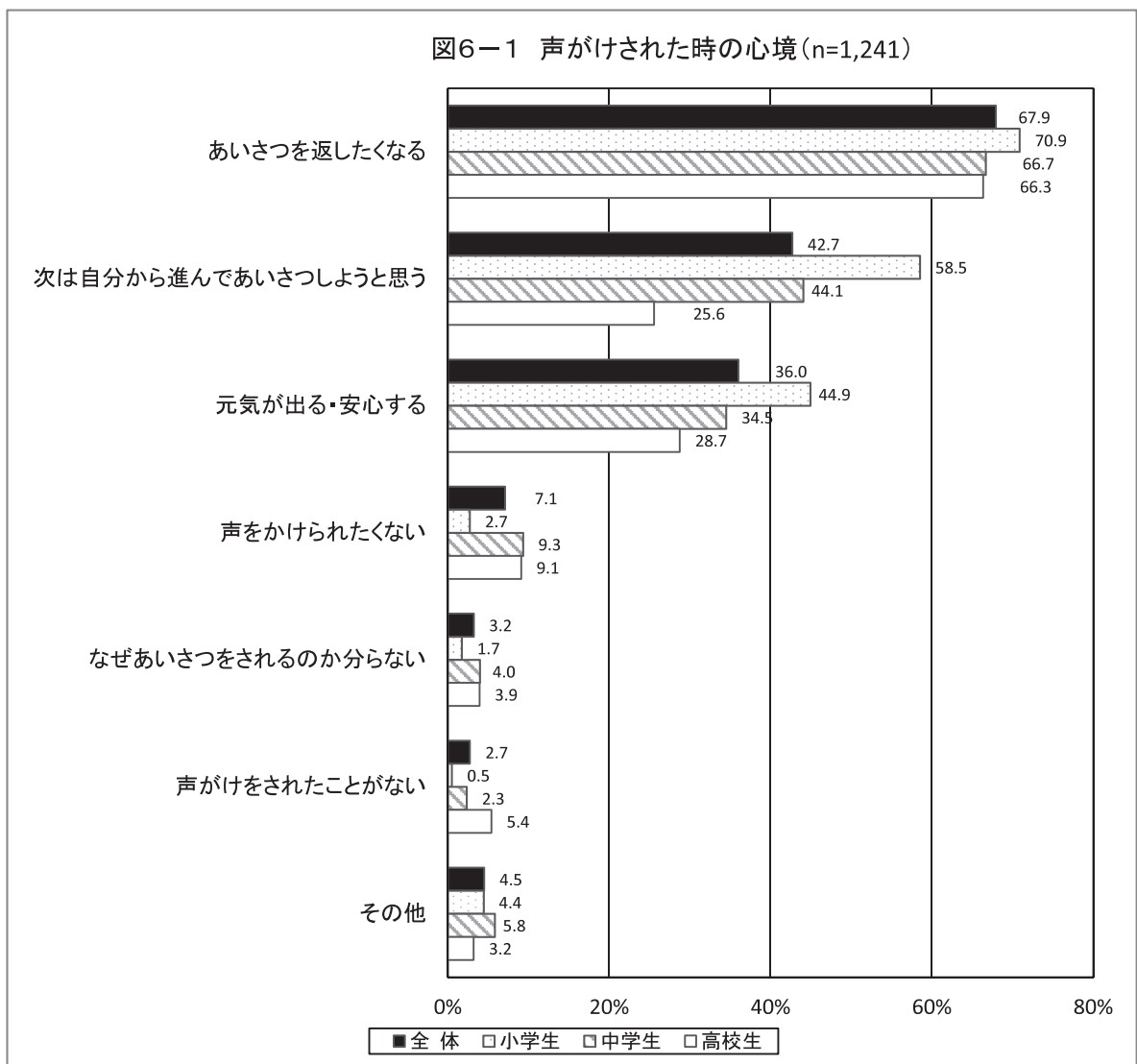
問3(3) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人からあいさつされたり声をかけられたりした時、どう感じますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。

【全体集計結果】

あいさつなどの声がけをされた時の心境について尋ねたところ、「あいさつを返したくなる」が67.9%で最も高く、以下、「次は自分から進んであいさつしようと思う」(42.7%)、「元気になる・安心する」(36.0%)などとなっている。

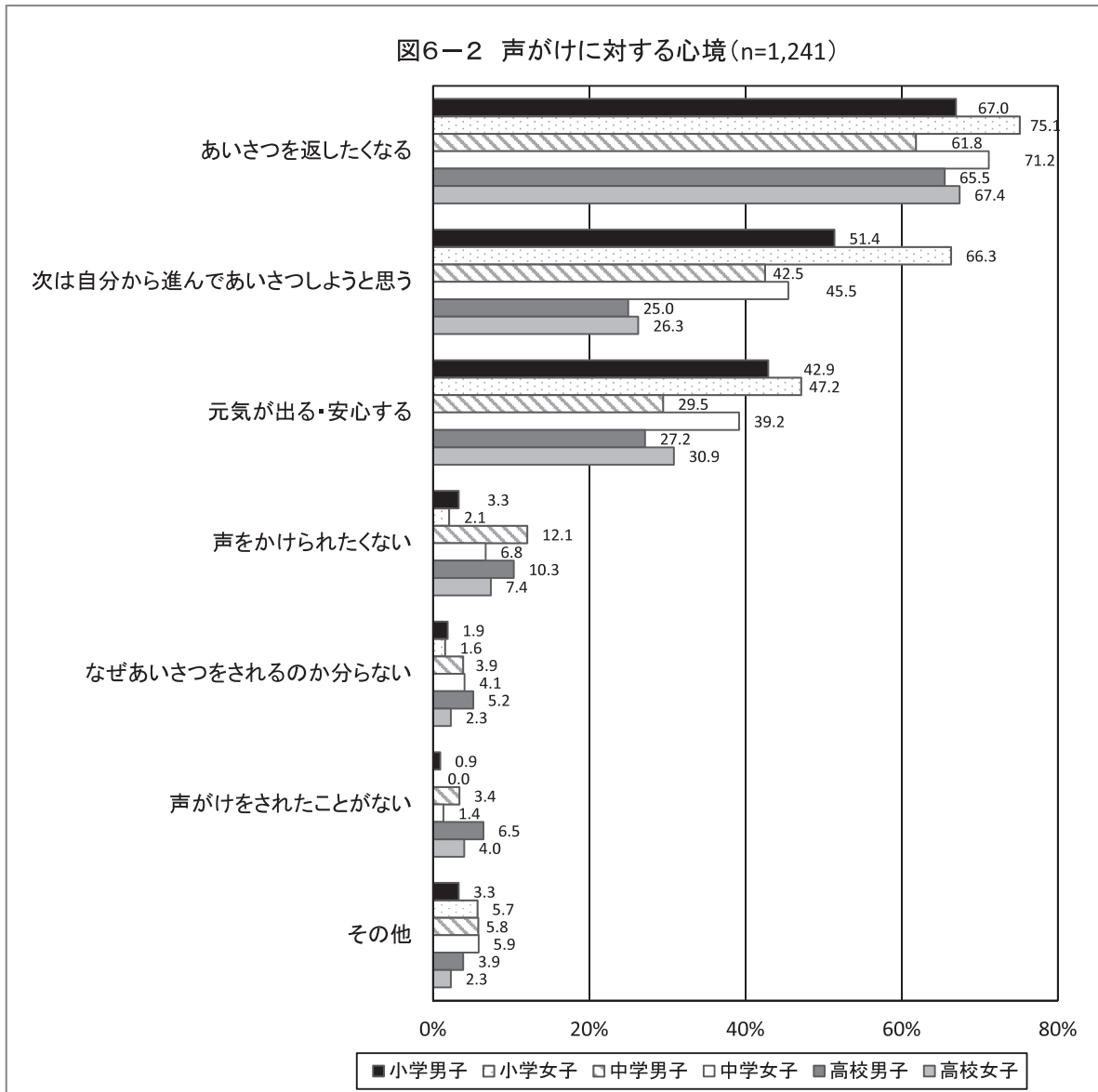
【学校種別集計結果】

小学生、中学生、高校生のいずれも、「あいさつを返したくなる」(小学生:70.9%、中学生:66.7%、高校生:66.3%)の割合が最も高い。次に割合が高いのは、小学生、中学生が「次は自分から進んであいさつしようと思う」(小学生:58.5%、中学生:44.1%)、高校生が「元気になる・安心する」(28.7%)となっている。



【属性別集計結果】

小学男子・女子、中学男子・女子、高校男子・女子ともに「あいさつを返したくなる」の割合が最も高い。



< 地域活動への参加 >

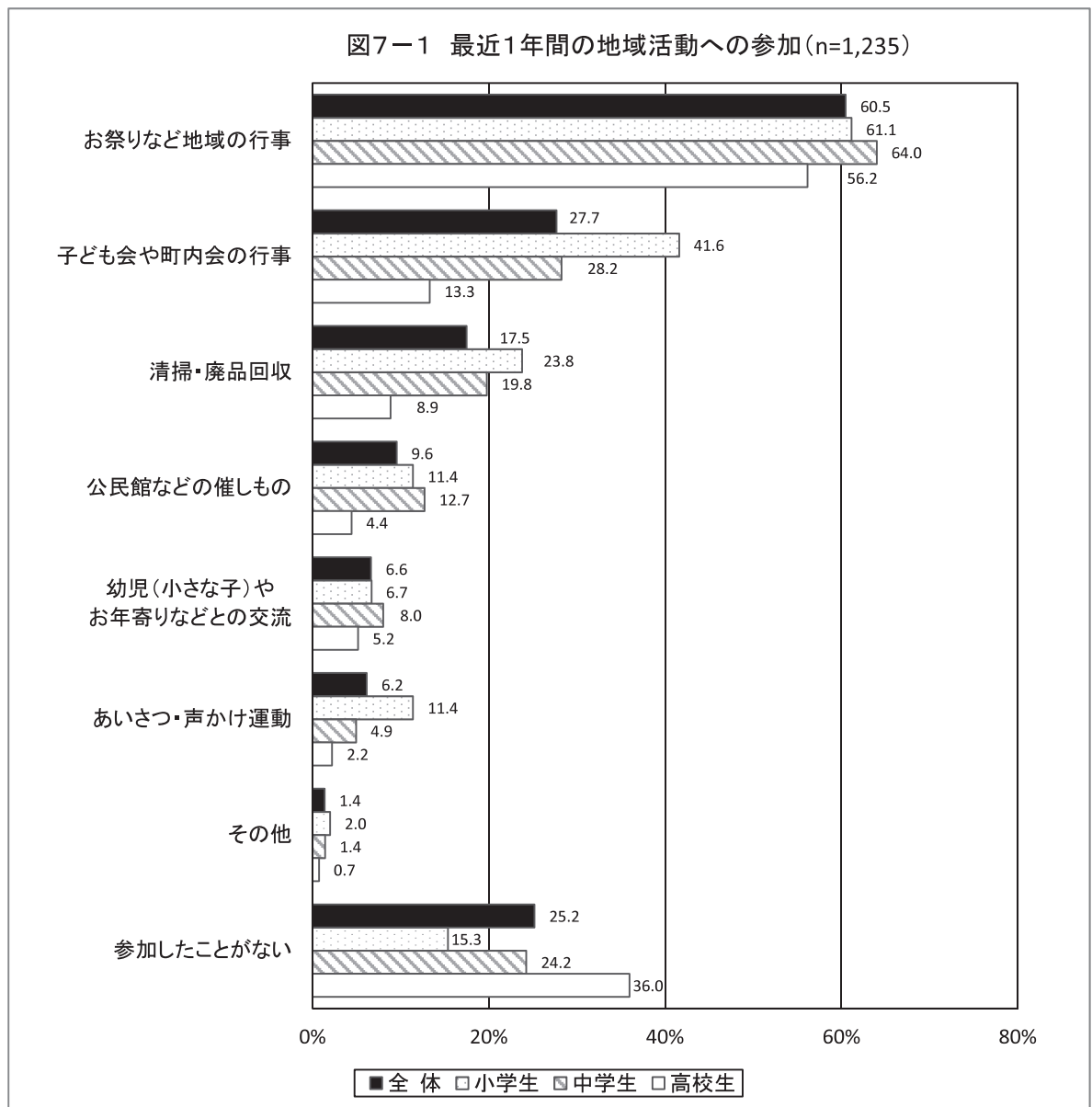
問4	あなたは、最近1年間で次のような地域の活動に参加したことがありますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。
----	--

【全体集計結果】

最近1年間で参加した地域活動について尋ねたところ、「お祭りなど地域の行事」が60.5%で最も高く、以下、「子ども会や町内会の行事」(27.7%)、「参加したことがない」(25.2%)、などとなっている。

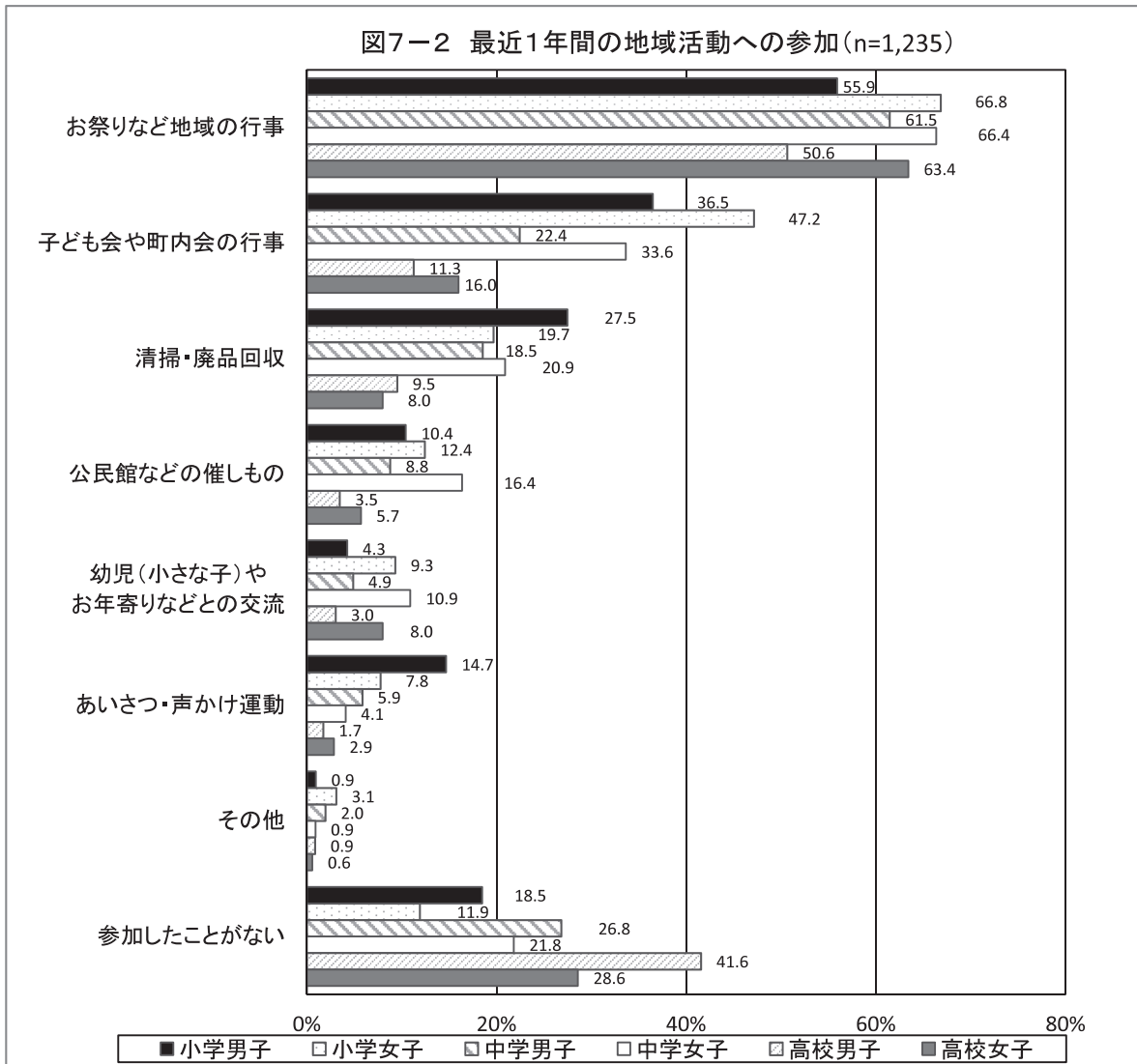
【学校種別集計結果】

小学生、中学生、高校生のいずれも、「お祭りなど地域の行事」(小学生:61.1%、中学生:64.0%、高校生:56.2%)の割合が最も高い。次に割合が高いのは、小学生、中学生が「子ども会や町内会の行事」(小学生:41.6%、中学生:28.2%)、高校生が「参加したことがない」(36.0%)となっている。



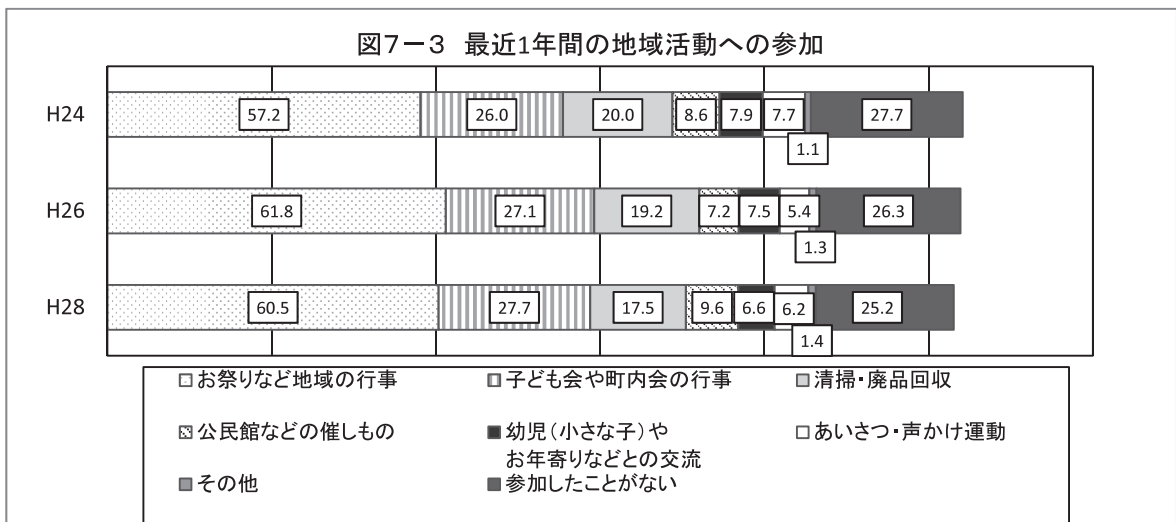
【属性別集計結果】

小学男子・女子、中学男子・女子、高校男子・女子のいずれも、「お祭りなど地域の行事」の割合が最も高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「参加したことがない」について、24年度、26年度調査よりもポイントが減少している。



< ボランティア活動への参加 >

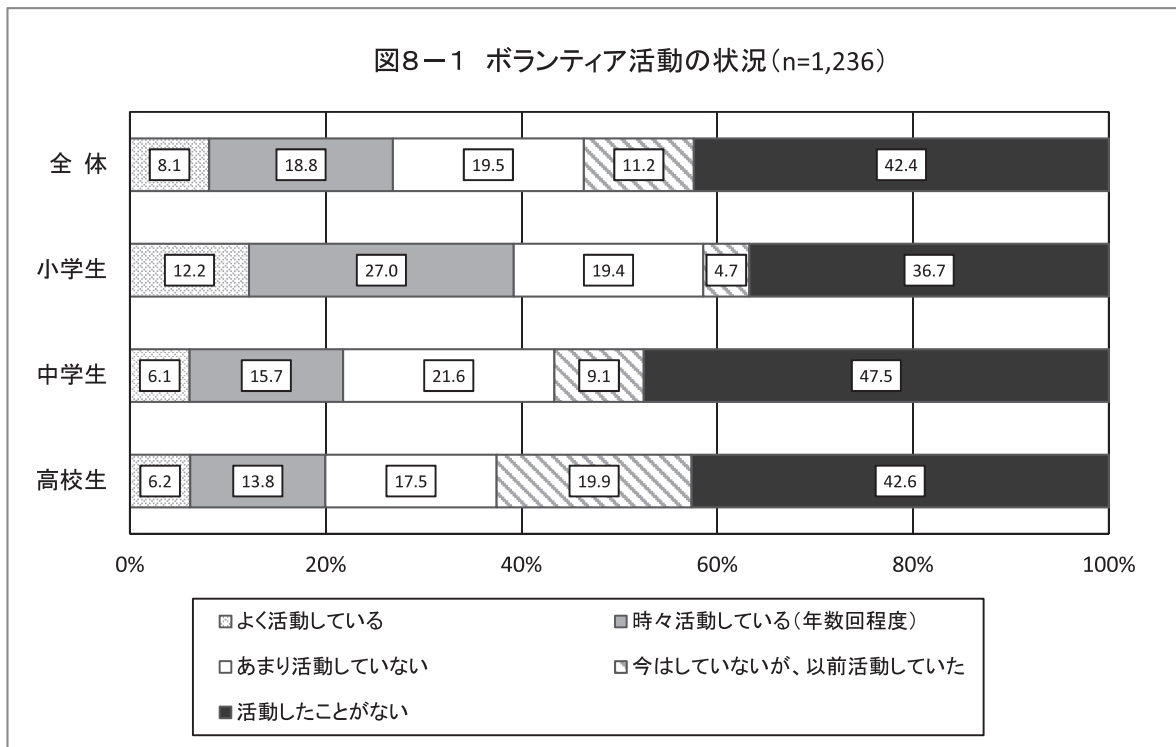
問5(1) あなたは、ボランティア活動(学校の授業や行事を除く。)をしていますか。一つ選んでください。 ※なお、学校のボランティア活動でも、部活動やサークル活動によるものは含みます。

【全体集計結果】

ボランティア活動をしているかどうか尋ねたところ、「活動したことがない」が42.4%で最も高い。「よく活動している」と「時々活動している」を合わせた『活動している』は26.9%となっている。

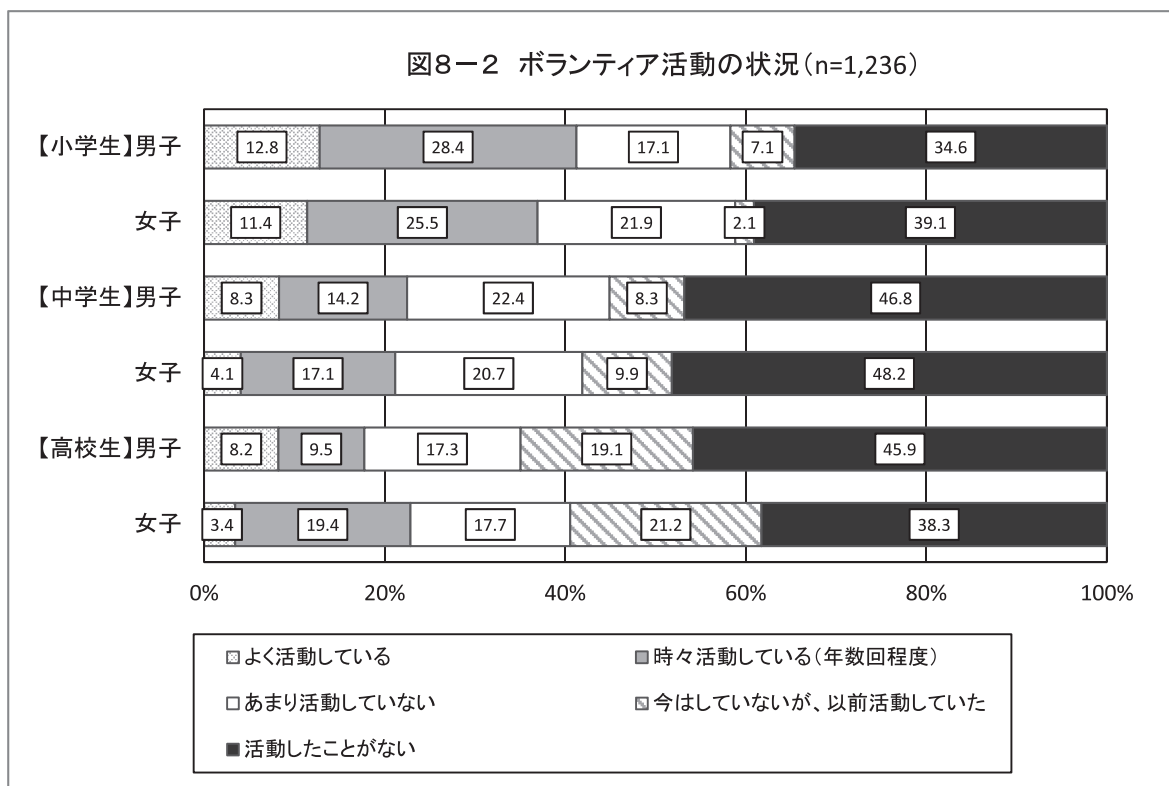
【学校種別集計結果】

『活動している』を見てみると、小学生が39.2%で最も高く、以下、中学生(21.8%)、高校生(20.0%)となっている。



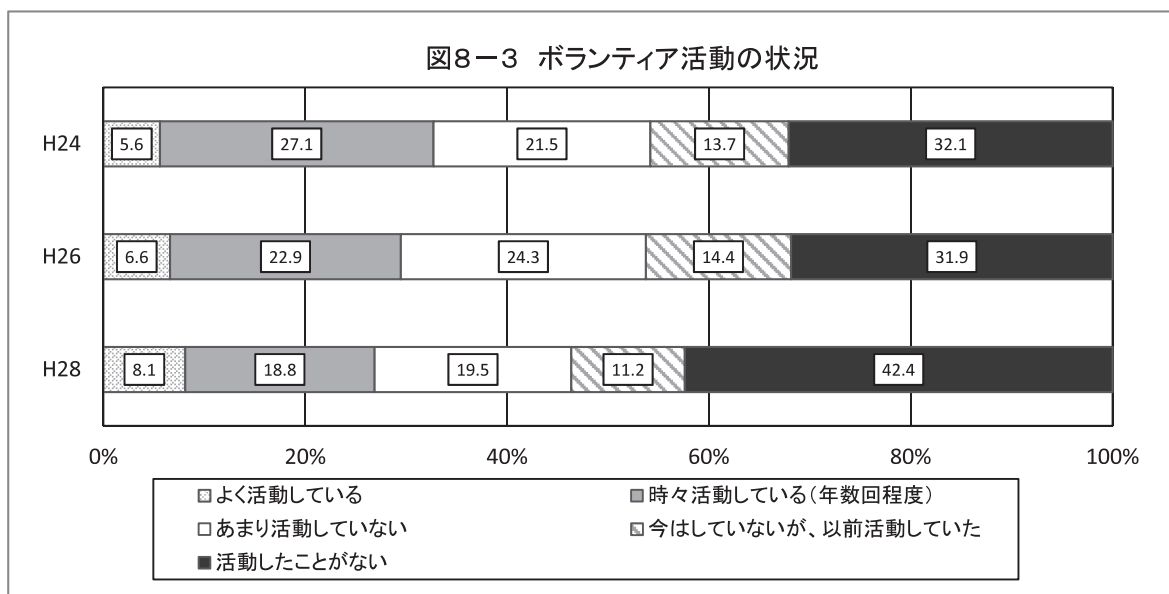
【属性別集計結果】

『よく活動している』を見てみると、小学男子が41.2%で最も高く、次いで小学女子が36.9%となっている。一方、『活動したことがない』を見てみると、中学女子が48.2%で最も高く、次いで中学男子が46.8%となっている。また、『活動したことがない』では、高校生では男子のほうが女子よりも高いが、小学生、中学生では、女子のほうが高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『活動したことがない』について、24年度、26年度調査よりもポイントが増加している。



< ボランティア活動をする理由 >

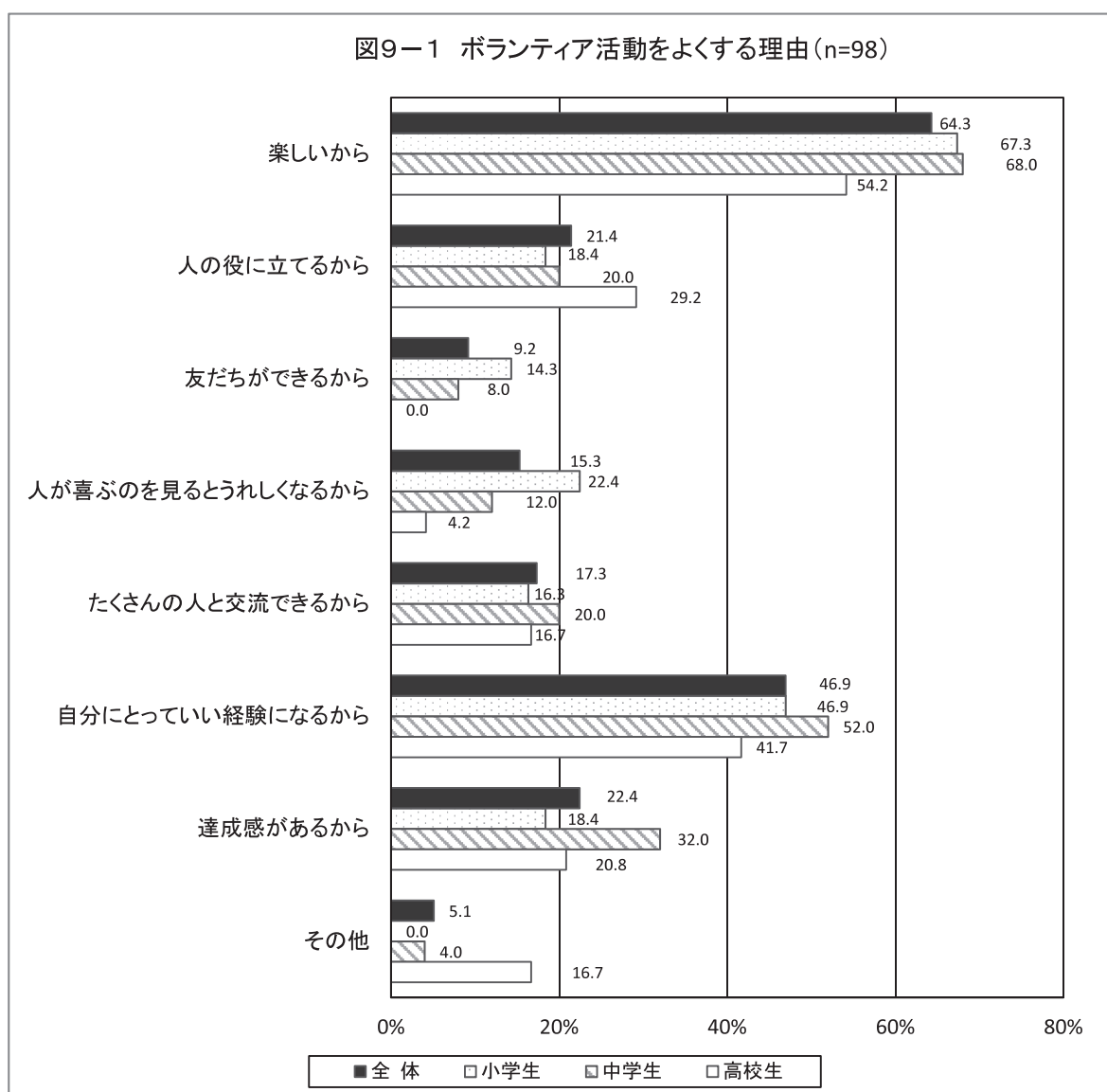
問5(2) (1)で「1 よく活動している」を選んだ人だけお答えください。それはなぜですか。三つ以内で選んでください。

【全体集計結果】

ボランティア活動をよくする理由は何かを尋ねたところ、「楽しいから」が64.3%で最も高く、以下、「自分にとっていい経験になるから」(46.9%)、「達成感があるから」(22.4%)などとなっている。

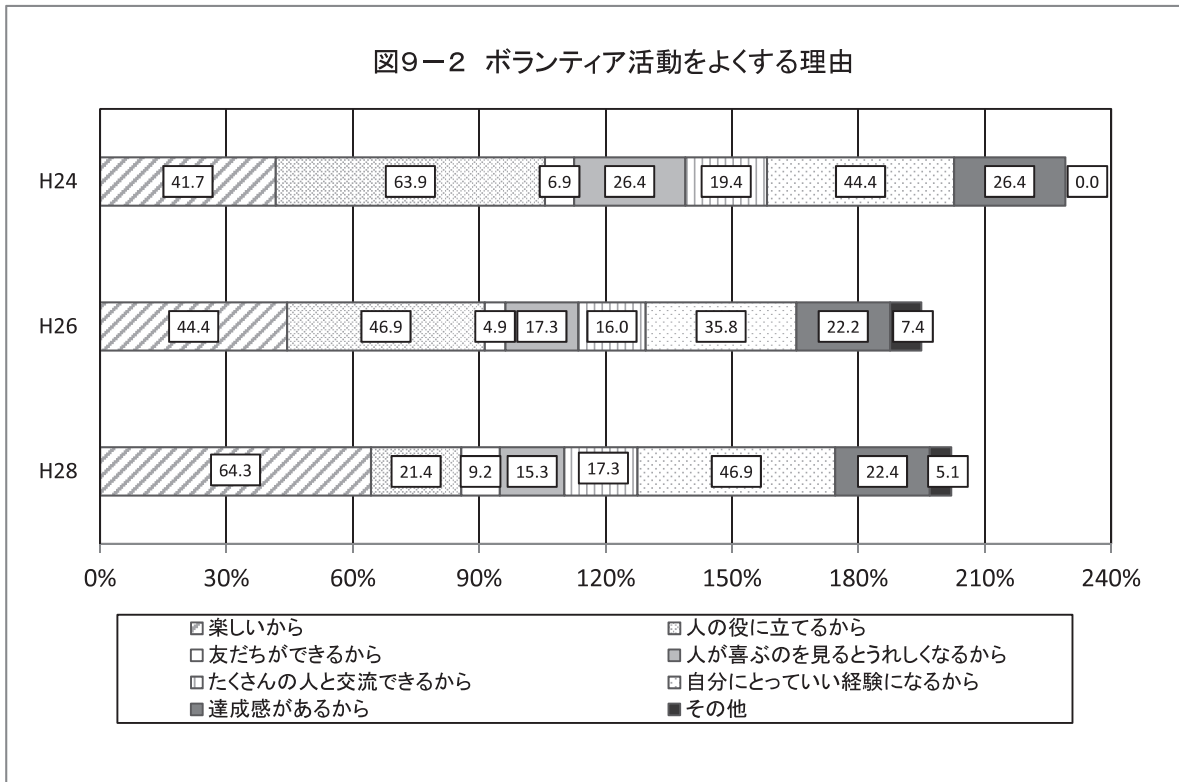
【学校種別集計結果】

小学生、中学生、高校生のいずれも、「楽しいから」(小学生:67.3%、中学生:68.0%、高校生:54.2%)の割合が最も高い。次に割合が高いのは、「自分にとっていい経験になるから」(小学生:46.9%、中学生:52.0%、高校生:41.7%)となっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「楽しいから」が、24年度、26年度調査よりもポイントが増加し、「人の役に立つから」はポイントが減少している。



<地域活動等へ参加しない理由 >

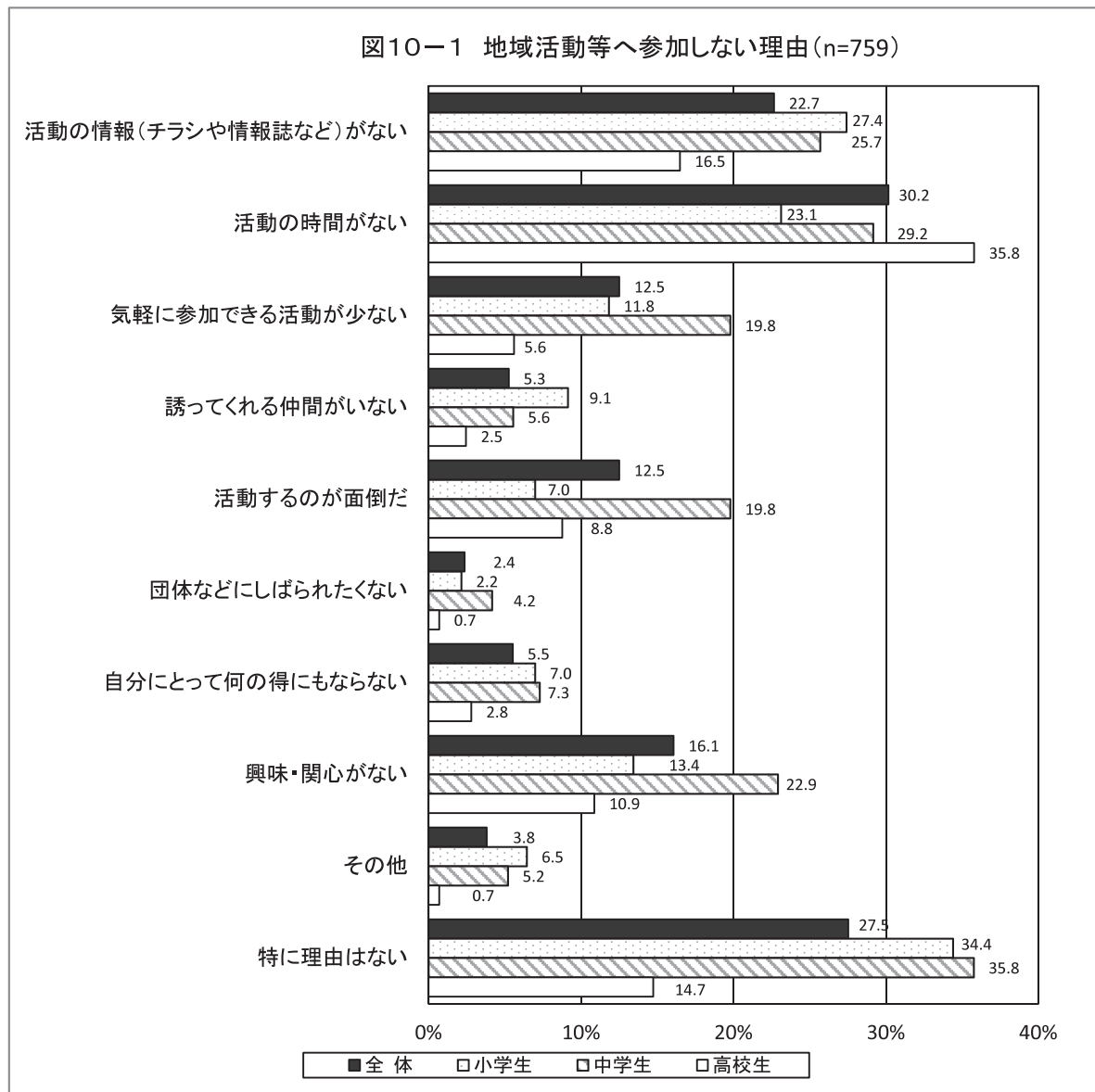
問6 問4で「8 参加したことがない」又は問5(1)で「5 活動したことがない」を選んだ人はお答えください。それはなぜですか。三つ以内で選んでください。

【全体集計結果】

地域活動やボランティア活動へ参加しない理由は何かを尋ねたところ、「活動の時間がない」が30.2%で最も高く、以下「特に理由はない」(27.5%)、「活動の情報(チラシや情報誌など)がない」(22.7%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

小学生では「特に理由はない」が34.4%で最も高く、以下「活動の情報(チラシや情報誌など)がない」(27.4%)、「活動の時間がない」(23.1%)などとなっている。
 中学生では「特に理由がない」が35.8%で最も高く、以下「活動の時間がない」(29.2%)、「活動の情報(チラシや情報誌など)がない」(25.7%)などとなっている。
 高校生では「活動の時間がない」が35.8%で最も高く、以下「活動の情報(チラシや情報誌など)がない」(16.5%)、「特に理由はない」(14.7%)などとなっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「活動の情報(チラシや情報誌など)がない」、「活動の時間がない」が、26年度調査よりもポイントが増加している。

図10-2 地域活動等へ参加しない理由

